

2024年5月10日

2026年初め、新型通勤車両「2000系」を導入します ～安心して、ずっとのっていただける、やさしさを運ぶ車両を～

京王電鉄株式会社（本社：東京都多摩市、取締役社長：都村 智史）は、京王線に**新型通勤車両「2000系」**を導入します。2027年3月までに10両4編成の計40両を導入する計画で、2026年初めに10両1編成の営業運転を開始します。

「日本一安全でサービスの良い鉄道」の実現に向けて、「2000系」車両では、「**もっと、安全に、そして安心して、これからもずっと、のっていただける車両を。全ての世代に、やさしく、そして、ワクワクしてもらえる車両を**」をコンセプトに掲げ、ご利用されている幅広い世代のお客さまや多様な社員の声から得られたニーズをAI等も用いて分析し、最もコンセプトにマッチする外観デザインや内装としました。

子育て世代やシニア世代など、年齢や性別、また目的を問わず、あらゆるお客さまが**安全・快適に鉄道をご利用いただけるよう、5号車に当社初となる大型フリースペース（仮称）**を設置します。

また、従来より環境性能をさらに高める施策として**フルSiC素子を用いた新型のVVVFインバータ制御装置※1**（当社7000系車両と比較し約20%の省エネ性能向上）を導入し、消費電力のさらなる削減や車両の軽量化を図ります。

加えて、「**ナノイーX※2**」方式の**空気清浄機**を各車両に**2台搭載**し、車内環境の向上を図るほか、**DX推進のため次世代の車両情報管理装置**を採用し、さらなる安全性の向上や鉄道オペレーションの高度化・効率化を推進してまいります。

詳細は次のページのとおりです。

※1 当社は2012年に大手民鉄で初めて、全営業車両で環境性能の高いVVVFインバータ制御化を完了しています。

※2 ナノイーXはパナソニック株式会社の商標です。



《新型車両(イメージ)》

新型通勤車両「2000系」の導入について

1. 車両形式 2000系
2. 導入両数 40両（10両固定×4編成）
3. 運行開始 2026年初めを予定
4. 製作会社 株式会社総合車両製作所

5. 車両の特徴

(1)コンセプト

「もっと、安全に、そして安心して、これからもずっと、のっていただける車両を。全ての世代に、やさしく、そして、ワクワクしてもらえる車両を」

(2)外観および客室デザイン

外観に関しては、車両前面、側面ともに円をモチーフにしたラウンド型とすることで、多くの方が優しさを感じ、安心できる車両を表現しました。また、内装についても同様にラウンド形をモチーフとし、心を落ち着かせるナチュラルな空間を演出します。

京王グループの感性A I 株式会社が提供する、人の感性を分析できるA I サービスも用いて、ご利用されている幅広い世代のお客さまや多様な社員の声から得られたニーズを分析し、最もコンセプトにマッチするデザインを採用しました。



《新型車両(イメージ)》



《車両内装(イメージ)》

(3)大型フリースペース(仮称)を5号車に設置

子育て世代やシニア世代など、年齢や性別、また目的を問わず、あらゆるお客さまが安全・快適に鉄道をご利用いただけるよう、当社初となる大型フリースペース（仮称）を導入します。座席を廃止することでベビーカーや車いすの方にとって利用しやすいエリアとし、加えて、お子さまが夢中になれるような大型窓を設置します。設置号車は車両乗降時にエレベータに近い5号車とします。



《大型フリースペース(仮称)(イメージ)》

(4)主な仕様

①安全・安心

- ・リアルタイム伝送機能を持つ車内防犯カメラを各車両に4台設置します。
- ・車両代替新造により、全車両の通路が貫通した車両を導入し車両併結による非貫通車両の解消を図るほか、お客さまがトラブルの発生を乗務員などへ速やかに通報できるよう車内非常通話装置の双方向対話式化を推進します。

②バリアフリー・快適性

- ・車いすスペースを各車両に1箇所設置するほか、開いているドアをチャイム音でお知らせする装置を設置します。
- ・より多くのお客さまが吊り手をご利用いただけるよう、ドア付近の吊り手を5個増設します。
- ・「ナノイーX※」方式の空気清浄機を各車両に2台搭載し、車内環境の向上を図ります。
※ナノイーXはパナソニック株式会社の商標です。

③環境性能

- ・消費電力の削減や車両の軽量化を図るため、従来より環境性能をさらに高めた低損失のパワーデバイスであるフルSiC素子※を用いた新型のVVVFインバータ制御装置（当社7000系車両と比較し約20%の省エネ性能向上）を導入します。
※SiC（シリコンカーバイド）を用いた素子

④DX推進

- ・車両機器を常に監視できる車両情報管理装置を採用し、車両不具合時の早期対応や、蓄積したデータを予防保全に活用し、さらなる安全性・安定性の向上とともに鉄道オペレーションの高度化・効率化を図ります。

6. その他

6月1日（土）より、YouTube京王電鉄公式チャンネルにて、新型通勤車両「2000系」開発プロジェクトに込められた想いや、構想過程の裏側にフォーカスした動画の配信を予定しています。

URL：<https://www.youtube.com/channel/UC1zXG10d67KVGe1cAxmTcKg>

7. お客さまのお問合せ先

京王お客さまセンター TEL. 042-357-6161

平日・土休日9：00～18：00（12月30日～1月3日を除く）

以上

【参考1】 新型のVVVFインバータ制御装置について

VVVFインバータ制御装置とは、電車の加速力や速度などに応じて電圧や周波数を変化させながらモーターを効率良く動かす装置です。当社では1992年に初のVVVF車両として京王線8000系車両を導入して以降、井の頭線1000系や京王線9000系車両の導入を進めてきました。また、既存の京王線7000系車両についてもVVVFインバータ制御車両への改造を進め、2012年に京王線・井の頭線全営業車両のVVVFインバータ制御化を完了しました。2015年から、さらに消費電力削減効果に優れたVVVFインバータ制御装置への更新を進めています。

【参考2】 YouTube京王電鉄公式チャンネルについて

4月にリニューアルし、これまで以上に様々なコンテンツをお届けしています。普段は見ることのできない社員の「お仕事密着動画」や、京王沿線のグルメやおすすめスポットなどを紹介する「お出かけ動画」、共創する様々なパートナーの方々との取り組みを発信する「広報バラエティ動画」など、当社をもっと身近に感じてもらい、京王沿線に行きたくなるような動画を毎月配信していきます。